

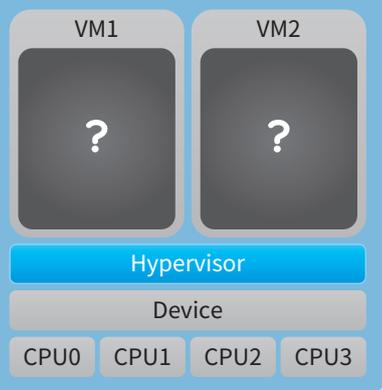
車載向けハイパーバイザ解析ツール

ハイパーバイザとVMの動作を可視化する動的解析ソリューション 

仮想化によるシステム統合やセキュリティ強化が進む一方で、HypervisorとGuest OSの障害解析や性能評価の解析はとて複雑化しています。TRQerは、HostとGuestで取得したトレースログを統合・可視化し、システム全体の分析と問題解決を加速させます。

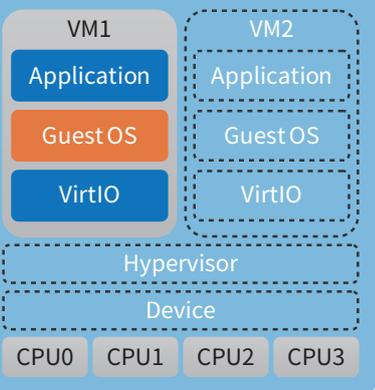
仮想化システムの移行で懸念される課題

■ Hypervisor 視点の解析アプローチ



悩み：VMの中身が見えない

■ Guest 視点の解析アプローチ



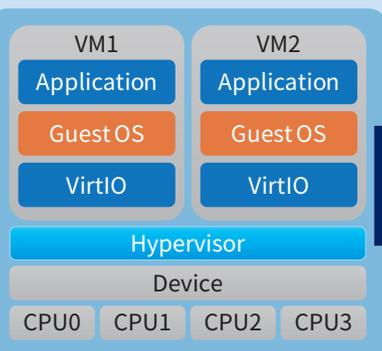
悩み：外部の動作が見えない

ブラックボックスなシステム間の解析
こんな事で困っていませんか？

- ・リソース競合がわからない
- ・問題発生タイミングが特定困難
- ・問題を起こすVMが特定できない

HypervisorとGuestのログ解析に
膨大な時間がかかってしまう

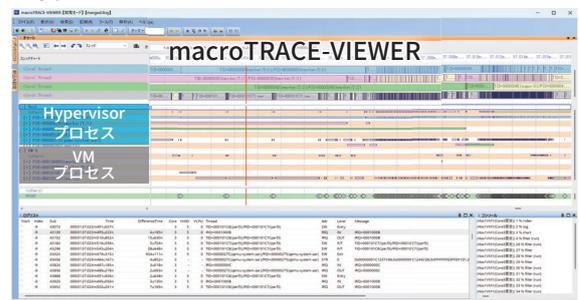
複数OSのトレースログをまとめて解析!! HVとVM上のタスクを1つの画面で混合解析が可能





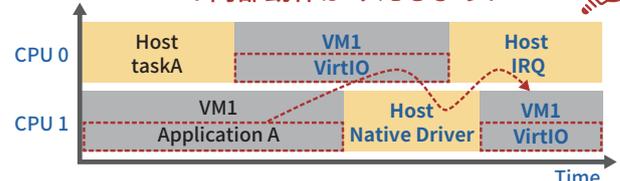


▼ HypervisorとGuestの動作を一画面で表現!



■ Hypervisor-VMを一画面で見ることが可能に!

⇒VMの内部動作がみえるように



▼ 機能

- HypervisorのvCPUスケジューラを記録・解析
HV/vCPUの物理コア上の実行状態を収集
Guestの物理コア割り当て時間を分析
- Guestのスケジューラやログシステムを記録・解析
自身のOS処理時間とHost処理時間の切り分け
- Hypervisor-VM間の時刻同期
システム時刻を共通化して一元可視化を可能にする